

学校通信

No. 23 令和3年12月14日（火）鈴鹿市立白子小学校

児童支援隊情報交換会(12月8日)

学期末に行っている地区別児童会（なかよし会）の日に合わせて、子どもたちの登下校の様子や地区内危険箇所等についての情報共有等のために、登下校の見守りを行っていただいている児童支援隊の方々にご来校いただき、「情報交換会」を開きました。

新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、昨年度は開催できず、今年度に入り、今回初めて開くことができました。児童支援隊の方々にはこの間も含め、日々子どもたちの安全を見守っていただき、感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、この日は、新しく児童支援隊に入っていたいただいた方も含め、11名の方に参加いただきました。様々なご意見を出していただきました。一部を紹介します。

【子どもの様子から】

○朝、子どもたちと一緒に歩いて学校まで行く。その時、たくさんの班とすれ違うが、ほとんどの班が一列にきれいに並んで歩いている。

○信号のある交差点で、青信号になるとすぐに、左右を確認せずまっすぐ前だけを見て進んでいく子がいる。青信号でもきちんと安全確認をしたい。

○横断歩道を渡るときは、少し手を挙げる（ハンドサイン）等を行い、横断する意思があることを運転者に伝えるようにするとよい。

○横断する際や横断後に、止まってくれた車の運転者にお礼を言ったりお辞儀をしたりして、「とまってくれてありがとう」の気持ちを表していくことは大切だ。

【地域の様子から】

○近年、公園の周辺を中心に禁止されているにも関わらずスケートボードをしている人がいるので、交番に巡回してもらうよう依頼した。

お聞かせいただいたご意見を教職員間でも共有し、交通安全指導に生かしていきます。

◆いじめ防止俳句の取組 ～11月いじめ防止強化月間に合わせて～

代表委員会の取組として、全校児童が「いじめ防止俳句」を作りました。

各学年ごとに掲示しました。学校全体で「いじめ撲滅」の機運を高め、誰もが安心できる学校を目指します。



● みんなでさ
そだてよう

● いじめなし
やさしい心を

● いじめだめ
いじめかなしい
だいきらい

みんなのしい
しろこしよう

*写真が見にくくて申し訳ありません。HPにも学校通信や日々の学校生活の様子等を掲載しています。カラーで見ることができますので、是非ご覧ください。

◆6年修学旅行（11/18～11/19）

修学旅行に向け、旅行中のめあてやマナー・約束の確認、見学地の下調べや班別行動の計画等、事前学習をしっかりと行い、当日を迎えました。二日間の様子を写真と共に紹介します。

一日目
白子小出発



伊勢神宮

昼食「岩戸屋」



おはらい町で 班別行動



鳥羽水族館で班別行動
国内では最大規模の水族館。様々な海の生き物やアシカショー等、見どころたっぷりでした。



朝熊山展望台で休憩
小山に上ると、頭上の青空に手が届きそうなくらい、気持ちよかったです。

二日目 志摩自然学校



2 グループに分かれて、シエルクラフト体験とシーカヤック体験を行いました。

子ヨリキービート(フォッキー)



最後に「志摩スペイン村」で思う存分楽しみ、白子小学校に戻りました。